

会 議 録

平成26年12月22日定例教育委員会を北島町総合庁舎6階視聴覚室において開催した。

- 1 会議に出席した委員
1 番 久湊 薫 委 員
2 番 板東 久男 委員長
3 番 北島 孝昭 教育長
4 番 巻島 恵子 委 員
5 番 三好 久美子 委 員
6 番 辻村 邦雄 委 員
- 2 会議に欠席した委員
な し
- 3 本会の書記
事務局局長 小西 昌幸
- 4 議題
(1) 北島町子どもの読書活動推進計画案について
- 5 その他

委員長 午後6時00分開会し、あいさつの後、議事録署名者を会議に諮り、次のとおり選任する。
3番 北島委員
4番 巻島委員

委員長 それでは、議事に入りたいと思います。議事(1)について事務局からご説明をお願いします。

局 長 子どもの読書活動推進の取り組みが大変重要だといわれて、法律化されています。今日の議題はその関係です。まず、その背景などについて。資料①をご覧ください。文部科学省のホームページのものです。「読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」として規定しています。しかし現状は、テレビ、ビデオ、インターネット等の情報メディアの発達や子どもの生活環境の変化、幼児期からの読書習慣の未形成などにより、子どもの読書離れが指摘されているわけです。統計調査でも1か月の平均読書冊数が中学校以降、極端に減少しているという結果が出ています。これらを背景に、国は平成12年を「子ども読書年」とし、13年12月には議員立法で「子どもの読書活動の推進に関する法律」が成立しました。この法律には、4月23日を「子ども読書の日」として定め、地方公共団体は「子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画」を策定・公表することが努力義務として明文化されています。これまで、この計画が本町では未策定だったので、現在、これを年度内に策定するための会議を開いています。資料②が、その「子どもの読書活動推進計画」の案です。うんと簡単にまとめますと「家庭における推

進」、「地域における推進」、「学校等における推進」という3つの柱を据えています。地域の中に町立図書館・児童館・ボランティア団体による推進、学校等の中に保育所と幼稚園・小学校と中学校での推進が入っております。そして学校・家庭・地域が連携して子どもの読書活動を推進し、各種啓発や情報提供を行なっていくというものです。北島町立図書館では、子ども読書の日の制定時から、管内でのキャンペーンを行ない、スタンプラリーなどの工夫を凝らした面白い取り組みをしてきました。これは、春に子ども読書推進月間を設けて、その期間中に何冊本を借りたかで、スタンプを押して、記念品をプレゼントするというものです。予算などなしで、司書の人たちが自宅から女性雑誌の付録やら、子どもの食品玩具などを持ち寄って、それを景品にしているわけです。これは、評価してよい取り組みだと思います。計画よりもすでに実践をしているという感じです。資料③は、北島中学校の読書に関するデータです。4月から9月の貸出冊数のデータですが、24年度648冊、25年度851冊、26年度1301冊と順調に伸ばしています。2頁日以降に北島中学校の「図書室だより」10月号、11月号、12月号を付けてあります。先生にお勧めの本についての文章を寄せてもらったり、ビブリオバトルや読書会の報告など、頑張っています。こういう努力を評価し、良い面、意欲的な面をさらに伸ばして、読書人口を増やしてゆければよいと考えています。不断の取り組みが必要です。「北島町子ども読書活動推進計画」策定委員会は、第1回会議を10月31日に、第2回を11月28日に開きました。第3回を1月中旬に開いて、最終案をまとめる予定です。以上で、説明を終わります。

委員長 今ご報告いただきましたが、ご意見ありますか。

教育長 北島町は読書率が低いのです。努力していますが、学校図書室、町立図書館の利用人数もまだまだ少ないととらえています。まず家庭での読書時間が少ないという数字が上がっています。

委員 やっぱ親が本を読まないから。

教育長 新聞でもいいのです。家庭と学校が両輪となるので。

委員 子どもは親の後姿を見ますから。

教育長 中学校の図書室に学校司書を配置したり、改善努力をしています。まだまだ、読書時間は少ないので、それが課題です。資料の2頁の図の中で、上手にやっていけないといけません。これが課題です。このままだと絵に描いたモチになってしまうので、これを何とかしなければいけません。来年がスタートの年になります。一生懸命やっていきたいと思います。

委員長 その方向で続けていただきたいと思います。ほかにありませんか。

委員 ありません。

委員長 それでは、これで本日の会議を終了します。

全協議終了、午後8時00分閉会を宣する。

以上会議の顛末を記載し、その相違がないことをここに署名します。

平成26年12月22日

書 記 小西 昌幸
議事録記名 北島 孝昭
議事録記名 巻島 恵子